

---

## 令和7年度 周南市環境基本計画推進委員会 議事要旨

---

- 1 期日 令和8年3月26日(木) 午前10時から午前11時00分まで
- 2 場所 周南市役所本庁舎 1階 多目的室
- 3 出席委員(14名)、事務局(6名)
- 4 議題
  - ・周南市環境基本計画の令和6年度実績について
- 5 配付資料
  - ・会議次第
  - ・配席図
  - ・資料1-1 周南市環境基本計画の令和6年度実績について
  - ・資料1-2 令和7年版周南市環境報告書(案)

## 概要

### 1 開会

- ・事務局より挨拶。
- ・委員の出席状況について、全委員 20 名のうち 14 名が出席しており、周南市環境基本計画推進委員会規則第 3 条で定める定足数の過半数に達していることから、令和 7 年度周南市環境基本計画推進委員会が成立したことを事務局が報告。

### 2 周南市環境生活部長あいさつ

- ・周南市環境生活部長より挨拶。

### 3 議事

- ・委員長、副委員長の選任。(委員長：佐賀委員、副委員長：田島委員)
- ・ここからの議事進行は委員長にお願いする。

周南市環境基本計画の令和 6 年度実績について

- ・資料 1-1、資料 1-2 について事務局から説明。
- ・質疑応答

○ 委員長	： 環境報告書の案について、委員からご意見等あるか。
○ 委員	： 7 頁 『山口県域におけるソーラーシステム・太陽熱利用温水器の出荷台数推移』について、周南市域のデータは出せないのか？
● 事務局	： 市域での数値の算出は難しいため一般社団法人ソーラーシステム振興協会ウェブサイトからの出典で記載している。
○ 委員	： 55 頁 山口県の環境ボランティア制度の人数について、周南市で携わる人数はカウントできるのではないのか？周南市の方がどれだけ存在するかは知れてもいいのでは？
● 事務局	： 県のデータに活動者の情報があるため集計できないわけではないが、周南市に限って活動しているわけではないという事情を考慮して現在の記載としている。
○ 委員	： 8～9 頁 EV バスについて報告書に記載しないのか？
● 事務局	： 自動運転の実証事業として実施しており、環境報告書に記載するかは今後所管課と検討させていただく。
○ 委員	： 1～2 頁 達成率を 100%か0%で示されているが、実績が 200%近く達成されているのか、未達成でも 100%に近いのか、100か0では分からない。達成率の表示について変更した方が分かりやすいのではないのか。
● 事務局	： 今回の環境報告書については従前の記載内容との整合性があるため引き続きとさせていただきたいが、第 3 次環境基本計画に係る報告書の達成状況については表示方法の変更も検討していきたい。
○ 委員	： ツリー祭りの前に清掃活動を実施しているが、年々参加者が増えて

	おり、市民の関心を感じる。今後も地域が一体となって活動していくことが大切ではないかと考えている。
○ 委 員 :	6 頁 再生可能エネルギーの導入促進について、バイオマス発電が増加している要因は？
● 事 務 局 :	コンビナート企業での取り組みが影響していると考えている。
○ 委 員 :	今後、水力発電やバイオマス発電などが伸びていく要素はあるのか？
● 事 務 局 :	バイオマス発電は現在、コンビナート企業で取り組まれている。太陽光発電などは ZEH の普及に伴い家庭の屋根への設置など、今後も普及が進んでいくものと考えている。
○ 委 員 :	太陽光発電は市のコントロールによって拡大していく見立てか？
● 事 務 局 :	市がコントロールできる部分は限られているが、普及啓発していきたいと考えている。
○ 委 員 :	26 頁 市民 1 人当たりのゴミ処理コストが増加している傾向は、人口減少による固定費の負担割合が影響しているのか？
● 事 務 局 :	物価高騰や人件費の高騰など様々な要因があるとは考えているが、所管課とも連携しながら確認していきたい。
○ 委 員 長 :	その他、気づきはあるか。
○ 一 同 :	(特に発言なし)
○ 委 員 長 :	もし気づきがあれば事務局に連絡してほしい。 以上をもって周南市環境基本計画推進委員会を閉会します。お疲れ様でした。

---

#### 4 閉会

---

以上